

〈事業報告〉

I 事業状況

1. 日独学術文化に関する研究並びにその助成（定款第4条第1項第1号）〈第30回公開シンポジウム〉

(1) 開催日と場所：

令和4年10月10日（月・祝）13時30分から16時30分

京都大学大学院人間・環境学研究科棟 地下大講義室（吉田南構内）

(2) 参加者： 32名

(3) テーマ： 連続テーマ「文明」の4回目として「文明論之機略縦横（ぶんめいろんのきりやくじゅうおう）」

(4) 基調講演：

・横山俊夫（静岡文化芸術大学理事長兼学長）：「いかめしく節用を繰る名付親 — “節用の日本文明、再考 —」

・松村 圭一郎（岡山大学文学部 准教授）：「野蛮と文明の所有論」

(5) 討論：

・コメンテーター：山極壽一氏（総合地球環境学研究所 所長・本法人名誉顧問）

・司会：安部浩氏（京都大学大学院人間・環境学研究科教授・本法人理事）

参加者からの質疑等もあり、活発な討論が展開された。

2. 日独学術文化に関する図書雑誌の編集及び出版刊行（定款第4条第1項第2号）

〈年報の刊行 令和4年度年報『文明と哲学』第15号〉

(1) 刊行月・出版社： 令和5年3月、こぶし書房

(2) 編集代表：安部浩理事

(3) 内容：

[特集] 民主主義の再考と再興

【論考I】

・リベラル・デモクラシーにおける寛容と妥協 佐野亘

・思想としてのデモクラシー論 大橋良介

・情報操作の刑事規制 高山佳奈子

【論考II】

・サステナビリティについて—ヴェーバー、フロイト、ハイデッガー、脱成長論 関口浩

・刑法と道徳、感情 — 討議のパラダイムからの一考察 坂本学史

・ボンヘッファーの『服従 Nachfolge』における受動性 — 「服従」による抵抗 加藤希理子

【西田哲学会・日独文化研究所 共催 [西田・西谷ワークショップ]】

- ・全体報告に代えて 一言葉の壁の半透過性について 大橋良介
- ・西田と西谷における「歴史」の問題 一技術的世界の観点から 秋富克哉
- ・ポスト西谷的宗教哲学へ 一西谷宗教哲学の受け取り直しのために 杉村靖彦

3. 日独学術文化に関する講習会、講演会及び談話会等の開催（定款第4条第1項第3号）

〈哲学講座「初夏講座」〉

(1) 開催日と場所：

第1講・令和4年6月9日（木）

第2講・令和4年6月16日（木）

第3講・令和4年6月23日（木）

第4講・令和4年6月30日（木）

第5講・令和4年7月7日（木）

第6講・令和4年7月14日（木）

会場はいずれも公益財団法人日独文化研究所セミナー室（オンライン配信）

(2) 受講者：71名（学生・院生・OD 26名、一般45名）

(3) 講師：野家啓一（東北大学名誉教授）

(4) テーマ：「ウイットゲンシュタインの知」

〈哲学講座「初秋講座」〉

(1) 開催日と場所：

第1講・第2講：令和4年11月5日（土）

第3講・第4講：令和4年11月19日（土）

第5講・第6講：令和4年11月26日（土）

会場はいずれも公益財団法人日独文化研究所セミナー室（オンライン配信）

(2) 受講者：29名（学生・院生・OD 4名、一般24名、オブザーバー1名）

(3) 講師：戸島貴代志（東北大学大学院教授）

(4) テーマ：「言葉が語る 一ベルクソンとともに一」

〈哲学講座「初春講座」〉

(1) 開催日と場所：

第1講：令和5年2月15日（水）

第2講：令和5年2月22日（水）

第3講：令和5年3月1日（水）

第4講：令和5年3月8日（水）

第5講：令和5年3月15日（水）

第6講：令和5年3月22日（水）

会場はいずれも公益財団法人日独文化研究所セミナー室（オンライン配信）

(2) 受講者： 21名（学生・院生・OD8名、一般12名、オブザーバー1名）

(3) 講師：魚住孝至（放送大学特任教授）

(4) テーマ：「松尾芭蕉の俳諧の思想 — 『おくのほそ道』を中心に」

〈オンライン講義シリーズ「所長連続講義 後半」〉

(1) 開催日と場所：

第8回：令和4年4月28日（木） ヘーゲル「芸術の終焉」テーゼと日本の「芸道」

第9回：令和4年5月26日（木） ヘーゲルと京都学派 — 国家と社会の弁証法

第10回：令和4年7月28日（木） 法(2) ドイツ観念論の法哲学

第11回：令和4年8月25日（木） 知(1) 物自体は知り得るか

第12回：令和4年9月29日（木） 知(2) 「絶対知」をめぐる巨人の戦い

第13回：令和4年10月27日（木） 宗教(1) ニヒリズムの胎動

第14回：令和5年1月12日（木） 宗教(2) ヘーゲルの「絶対者の論理」と、西谷の「空」

会場は公益財団法人日独文化研究所セミナー室（オンライン配信）

(2) 受講者： 81名

(3) 講師： 大橋良介所長

(4) テーマ：「ドイツ観念論と京都学派」

〈ドイツ総領事オンライン講演と対談の夕べ〉

(1) 開催日とテーマ、受講者

第1回：令和4年4月26日（火） ウクライナへの侵攻戦争に対するドイツの対応

受講者：105名

第2回：令和4年10月13日（火） デモクラシーの将来 — 内からと外からの挑戦—

受講者：26名（クラウドファンディング参加者は44名）

第3回：令和5年3月23日（火） 多文化社会における宗教

受講者：27名

(2) 場所

会場は公益財団法人日独文化研究所セミナー室（ズームウェビナーにてオンライン配信）

(3) 講師： マルティン・エーベルツ（大阪・神戸ドイツ総領事）

司会・対談： 大橋良介所長

通訳： 松原敬之（第1回、第3回）、板谷早夏（第2回）

4. 日独学術文化に関する図書及び資料の収集並びに公開（定款第4条第1項第4号）

〈所報の発行〉

(1) 刊行年月：令和4年10月（第11号）

(2) 内容： 本法人の活動内容や事業報告を、一般の人々にもわかりやすいようにとりまとめ、賛助会員をはじめ、事業参加者などに配布。

また、令和5年4月以降、本法人ホームページでも公開。

〈地下書庫の整理〉

内容： 地下書庫の蔵書を整理し、日独学術文化に関する図書及び資料の収集並びに公開のために活用できる空間を、所長の指揮のもとで整備している。蔵書数は令和2年3月31日現在で2,069冊であることを確認している。

5. 日独学術文化に関する研究者の招待、派遣及び交換（定款第4条第1項第5号）

〈西田・西谷ワークショップ〉

(1) 開催日と場所

令和4年10月22日（土）、23日（日）

ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川 大ホール（オンライン配信併用）

共催 西田哲学会

(2) 報告タイトルと参加者：16名（うち、海外より6名）

・西田と西谷における「歴史」の問題—技術的世界の観点から

Das Problem der Geschichte bei Nishida und Nishitani: vom Aspekt der technischen Welt

秋富 克哉

・ „Ästhetik“ als Schlüsselloch der Interpretation. Zum Werk der „Ästhetiker“ Nishida und Kuki

解釈の鍵穴としての「美学」—「美学者」西田と九鬼

Anna Zschauer

・西谷啓治の〈空の立場〉について

On the Standpoint of Emptiness

加藤 千佳

・「日本的」な芸術から世界性への開け—西田幾多郎と西谷啓治における日本文化論の観点から

Possibilities for universality from "Japanese" Art. From the point of view of Kitaro Nishida and Keiji Nishitani's Theory of Japanese Culture.

長岡 徹郎

・ East-West Encounter in Art and Philosophy: Nishida Kitarō, Fujioka Sakutarō, and Hishida Shunsō

芸術と哲学における東西の出会い：西田幾多郎、藤岡作太郎、菱田春草
Michiko Yusa

・ Logik der Grenze: Eine Interpretation im Anschluss an Nishida Kitarō
Logic of Boundary: An Interpretation Following Nishida Kitarō
Francesca Greco

・ 「客」としての永遠—西田と西谷の時間論について
Eternity as “guest” - On the concept of time in Nishida and Nishitani
Enrico Fongaro

・ Morphologies of Philosophy: On the Translation of Nishida’s and Nishitani’s Writings into European Languages
哲学の形態論：西田・西谷の著作のヨーロッパ言語への翻訳について
Raquel Bouso

・ 西谷啓治の初期著作における近代と悪
Modernity and Evil in Nishitani Keiji’s Early Work
Sova P. K. Cerda

・ 西谷啓治における十字架—近代のキリスト教的系譜
The Cross in Nishitani Keiji and the Christian Genealogy of Modernity
Tobias Bartneck

・ 初期ハイデガーと西谷における歴史=宗教の問題の帰趨
The problem of religion/history in the early Heidegger and Nishitani
樽田 勇樹

・ The Sangha and the Historicity of History in Nishitani’s Philosophy of Culture
西谷文化哲学におけるサンガと歴史の歴史性
Stephen G. Lofts

・ 自体の現象学—西谷啓治に於ける非主観的現象学
The phenomenology of 'selfness': Nishitani Keiji's a-subjective phenomenology
Morten E. Jelby

・ ポスト西谷的宗教哲学へ—西谷宗教哲学の受け取り直しのために
Toward a Post-Nishitanian "Philosophy of Religion" : A Re-Examination of Nishitani's Philosophy of Religion
杉村 靖彦

(3) 聴講者 22名 (うち、学生8名、オンライン10名)

〈学術シンポジウム〉

(1) 開催日と場所

令和5年3月27日（月）

京都大学法経第11教室（法経本館1階西ウイング）

(2) 講師：ヨハネス・マジング Johannes Masing（フライブルク大学教授、元連邦憲法裁判所判事）

(3) 報告タイトル

磯村晃（大阪大学招へい研究員）

Die Aktualität der Lehre Masings – Dogmatik des Untersuchungsrechts in Art. 44 GG

（マジング学説の今日的な重要性—基本法44条における調査権のドグマティック）

門田美貴（慶應義塾大学大学院生）

Aktuelle Entwicklungen der Versammlungsfreiheit – Das Fraport Urteil und das Recht der freien Ortswahl

（集会の自由論の展開：フラポート判決と集会の場の選択権）

セミナー形式の研究会 報告後、マジング教授を交えて討論を行った。

(4) 参加者：25名

● 公益事業別の事業実績の内容内訳（単位：円）

令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

定款第4条	活動内容	謝金	会議費	旅費交通費	通信運搬費	印刷製本費	その他	計
研究及びその助成	公開シンポジウム	267,288	1,105	18,900	31,052	85,800	32,330	436,475
図書雑誌の編集及び出版 刊行	年報	0	0	0	5,050	1,464,573	3,785	1,473,408
	シンポジウム成果	0	0	0	0	0	0	0
	所報・地下書庫	0	0	0	0	51,920	0	51,920
講習会・講演会等	哲学講座	501,168	0	0	74,990	210,375	2,310	788,843
	オンライン講義	150,348	0	9,220	0	0	602,260	761,828
研究者の招待・派遣等	学術交流	430,000	4,279	5,260	0	0	0	439,539
計		1,348,804	5,384	33,380	111,092	1,812,668	640,685	3,952,013
職員人件費他		0	0	0	102,202	0	3,190,450	3,292,652
合計		1,348,804	5,384	33,380	213,294	1,812,668	3,831,135	7,244,665

その他項目には、職員給料・法定福利費・消耗品費・支払手数料等が含まれます。

II 登記、届出、報告事項等

1. 令和4年6月29日 内閣府に事業報告等に係る提出書を提出。
2. 令和4年7月11日 安部評議員、阿部評議員、谷理事（以上、令和4年6月27日付退任）、安部理事、清水評議員、谷評議員（以上、令和4年6月27日付新任）、秋富代表理事、大橋代表理事、高田常務理事、小川理事、高山理事、和田理事、齊藤監事、津野監事（以上、令和4年6月27日付重任）の登記を行う。
3. 令和4年7月11日 内閣府に理事、評議員の変更届出書を提出。
4. 令和5年1月18日 内閣府公益認定等委員会事務局の中山孝一審査監督調査官、酒井均政策企画調査官による立入検査が行われた。
5. 令和5年3月31日 内閣府に事業計画等に係る提出書を提出。

Ⅲ 職務の概要

1. 役員の異動

- (1) 評議員の新任 清水 扇丈 氏 (令和4年6月27日付)
 谷 徹 氏 (令和4年6月27日付)
- (2) 評議員の退任 安部 浩 氏 (令和4年6月27日付)
 阿部 光幸 氏 (令和4年6月27日付)
- (3) 理事の新任 安部 浩 氏 (令和4年6月27日付)
- (4) 理事の退任 谷 徹 氏 (令和4年6月27日付)

2. 理事・監事に関する事項 令和4年度 (令和5年3月31日現在)

理事定数 6名以上8名以内 現在 非常勤 7名 任期2年

監事定数 2名以内 現在 非常勤 2名 任期2年

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	就任年月日	再任年月日	任期	現職名
理事 (理事長 (代表理事))	秋富 克哉	非常勤	理事就任： H26. 4. 1 代表理事就任： H28. 7. 4	R4. 6. 27 代表理事再任： R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	京都工芸繊維大学 基盤科学系教授
理事 (所長 (代表理事))	大橋 良介	非常勤	理事就任： H26. 4. 1 代表理事就任： H27. 10. 16	R4. 6. 27 代表理事再任： R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	京都工芸繊維大学 名誉教授 本研究所所長 (代表理事)
理事 (常務理事)	高田 篤	非常勤	H26. 4. 1	R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	大阪大学大学院 法学研究科教授
理事	安部 浩	非常勤	R4. 6. 27	—	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	京都大学大学院 人間・環境学研究科教授
理事	小川 暁夫	非常勤	H26. 4. 1	R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	関西学院大学 文学部教授
理事	和田 信	非常勤	H28. 6. 22	R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	大阪国際がんセンター 心療・緩和科部長

理事	高山佳奈子	非常勤	R3.2.16	R4.6.27	令和5年度に関する定時評議員会の終結の時まで	京都大学大学院 法学研究科教授
監事	津野紀代志	非常勤	H28.10.10	R4.6.27	令和5年度に関する定時評議員会の終結の時まで	公認会計士
監事	齊藤 真紀	非常勤	R3.2.16	R4.6.27	令和5年度に関する定時評議員会の終結の時まで	京都大学大学院 法学研究科教授

(注) 役員は無給 (定款第28条)

3. 評議員に関する事項 令和4年度 (令和5年3月31日現在)

評議員定数 6名以上8名以内 現在 非常勤 7名 任期4年

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	就任年月日	再任年月日	任期	現職名
評議員	清水 扇丈	非常勤	R4.6.27	—	令和7年度に関する定時評議員会の終結の時まで	京都大学大学院 人間・環境学研究科教授
評議員	初宿 正典	非常勤	H26.4.1	R4.6.27	令和7年度に関する定時評議員会の終結の時まで	京都大学名誉教授
評議員	谷 徹	非常勤	R4.6.27	—	令和7年度に関する定時評議員会の終結の時まで	立命館大学文学部 名誉教授・特別任用教授
評議員	西川 伸一	非常勤	H28.10.10	R4.6.27	令和7年度に関する定時評議員会の終結の時まで	NPO法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン 代表理事
評議員	松丸 壽雄	非常勤	H26.4.1	R4.6.27	令和7年度に関する定時評議員会の終結の時まで	獨協大学名誉教授 ドイツ恵光日本文化センター所長
評議員	村井 俊哉	非常勤	R4.2.15	R4.6.27	令和7年度に関する定時評議員会の終結の時まで	京都大学大学院医学研究 科教授

評 議 員	森 哲郎	非常勤	H26. 4. 1	R4. 6. 27	令和7年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	京都産業大学名誉教授
-------	------	-----	-----------	-----------	------------------------------------	------------

(注) 評議員は無給 (定款第13条)

4. 顧問・名誉顧問に関する事項 令和4年度 (令和5年3月31日現在)

名誉顧問 現在 非常勤 4名

顧問 現在 非常勤 2名

役職名	氏 名	常勤・非常勤の別	就任年月日	再任年月日	任 期	現職名
名誉顧問	千 玄室	非常勤	H29. 4. 14	—		裏千家大宗匠
名誉顧問	ヘルムート・シュヴァルツ	非常勤	H29. 4. 14	—		アレクサンダー・フォン・フンボルト財団前総長
名誉顧問	森 雅彦	非常勤	R5. 3. 7	—		DMG森精機株式会社 取締役社長
名誉顧問	山極 壽一	非常勤	H28. 10. 10	—		大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 所長
顧問	エンツィオ・ヴェッツェル	非常勤	R2. 2. 14	R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川 館長
顧問	水野 友晴	非常勤	R2. 2. 14	R4. 6. 27	令和5年度に 関する定時評 議員会の終結 の時まで	関西大学文学部 教授

(注) 名誉顧問については、任期の定めなし。

5. 研究員に関する事項 令和4年度 (令和5年3月31日現在)

研究員 現在 非常勤 3名 任期1年

役職名	氏 名	常勤・非常勤の別	採用年月日	任 期	備 考
研究員	坂本 学史	非常勤	R4. 6. 1	R5. 3. 31まで	
研究員	関口 浩	非常勤	R4. 6. 1	R5. 3. 31まで	
研究員	加藤 希理子	非常勤	R4. 6. 1	R5. 3. 31まで	

(注) 研究員は無給 (研究員規程第10条)

6. 職員に関する事項 令和4年度（令和5年3月31日現在）

職 名	氏 名	就職年月日	担当事務	備 考
事務局長	丹羽 結花	R4. 4. 1	事務総括	
事務局員	樽田 勇樹	R4. 4. 1	事務補助	
事務局員	上田 有子	R4. 12. 1	事務補助	

7. 認可、許可、承認等に関する事項

特になし

8. 契約に関する事項

特になし

9. 賛助会員年会費、寄附金に関する事項

総 件 数	104件	総金額	824,500円
(内 訳)			
賛助会員年会費 (法人)	9件		230,000円
	(個人)	60件	214,500円
寄 附 金 (法人)	0件		0円
	(個人)	35件	380,000円

IV 役員会に関する事項

区分	開催年月日	議 事 事 項	会議の 結 果
理事会 (第36回)	令和4年5月23日	1. 令和3年度事業報告及び決算書類を承認する件 2. 評議員会へ提出する評議員候補者名簿を承認する件 3. 評議員会へ提出する役員等候補者名簿を承認する件 4. ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川館長エンツィオ・ヴェッツェル氏を顧問に選任（重任）する件 5. 水野友晴氏を顧問に選任（重任）する件 6. 令和4年度の研究員採用の件 7. 定時評議員会を招集する件 〈評議員会の招集に関する事項〉 ・評議員会を書面によるみなし決議の方法で開催すること。 ・評議員会における決議事項以下の通りとすること。 ①令和3年度の事業報告、貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録を承認する件 ②安部 浩氏を評議員に選任（重任）する件 ③初宿正典氏を評議員に選任（重任）する件 ④西川伸一氏を評議員に選任（重任）する件 ⑤松丸壽雄氏を評議員に選任（重任）する件 ⑥村井俊哉氏を評議員に選任（重任）する件 ⑦森 哲郎氏を評議員に選任（重任）する件 ⑧清水扇丈氏を評議員に選任（新任）する件 ⑨秋富克哉氏を理事に選任（重任）する件 ⑩大橋良介氏を理事に選任（重任）する件 ⑪小川暁夫氏を理事に選任（重任）する件 ⑫高田 篤氏を理事に選任（重任）する件 ⑬谷 徹氏を理事に選任（重任）する件 ⑭高山佳奈子氏を理事に選任（重任）する件 ⑮和田 信氏を理事に選任（重任）する件 ⑯齊藤真紀氏を監事に選任（重任）する件 ⑰津野紀代志氏を監事に選任（重任）する件 ⑱ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川館長エンツィオ・ヴェッツェル氏を顧問に選任（重任）する件	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

		<p>⑨水野友晴氏を顧問に選任（重任）する件</p> <p>報告事項1. 理事長および所長の職務の執行状況についての報告</p> <p>報告事項2. ドイツ総領事オンライン講演の報告と今後の相談</p> <p>報告事項3. 国際交流に関する予算についての相談</p>	
理事会 (第37回)	令和4年6月18日	<p>1. 評議員会へ提出する評議員候補者名簿を承認する件</p> <p>2. 評議員会へ提出する役員等候補者名簿を承認する件</p> <p>3. 定時評議員会を招集する件</p> <p>〈評議員会の招集に関する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員会を書面によるみなし決議の方法で開催すること。 ・評議員会における決議事項以下の通りとすること。 <p>①令和3年度の事業報告、貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録を承認する件</p> <p>②清水扇丈氏を評議員に選任（新任）する件</p> <p>③初宿正典氏を評議員に選任（重任）する件</p> <p>④谷 徹氏を評議員に選任（新任）する件</p> <p>⑤西川伸一氏を評議員に選任（重任）する件</p> <p>⑥松丸壽雄氏を評議員に選任（重任）する件</p> <p>⑦村井俊哉氏を評議員に選任（重任）する件</p> <p>⑧森 哲郎氏を評議員に選任（重任）する件</p> <p>⑨秋富克哉氏を理事に選任（重任）する件</p> <p>⑩安部浩氏を理事に選任（新任）する件</p> <p>⑪大橋良介氏を理事に選任（重任）する件</p> <p>⑫小川暁夫氏を理事に選任（重任）する件</p> <p>⑬高田 篤氏を理事に選任（重任）する件</p> <p>⑭高山佳奈子氏を理事に選任（重任）する件</p> <p>⑮和田 信氏を理事に選任（重任）する件</p> <p>⑯齊藤真紀氏を監事に選任（重任）する件</p> <p>⑰津野紀代志氏を監事に選任（重任）する件</p> <p>⑱ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川館長エンツィオ・ヴェッツェル氏を顧問に選任（重任）する件</p> <p>⑲水野友晴氏を顧問に選任（重任）する件</p>	可決 可決 可決

		報告事項 ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川の セミナー室利用について	
評議員会 (第17回)	令和4年6月27日	1. 令和3年度の事業報告、貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録を承認する件 2. 清水扇丈氏を評議員に選任（新任）する件 3. 初宿正典氏を評議員に選任（重任）する件 4. 谷 徹氏を評議員に選任（新任）する件 5. 西川伸一氏を評議員に選任（重任）する件 6. 松丸壽雄氏を評議員に選任（重任）する件 7. 村井俊哉氏を評議員に選任（重任）する件 8. 森 哲郎氏を評議員に選任（重任）する件 9. 秋富克哉氏を理事に選任（重任）する件 10. 安部 浩氏を理事に選任（新任）する件 11. 大橋良介氏を理事に選任（重任）する件 12. 小川暁夫氏を理事に選任（重任）する件 13. 高田 篤氏を理事に選任（重任）する件 14. 高山佳奈子氏を理事に選任（重任）する件 15. 和田 信氏を理事に選任（重任）する件 16. 齊藤真紀氏を監事に選任（重任）する件 17. 津野紀代志氏を監事に選任（重任）する件 18. ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川館長エンツィオ・ヴェッツェル氏を顧問に選任（重任）する件 19. 水野友晴氏を顧問に選任（重任）する件	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決
理事会 (第38回)	令和4年6月27日	1. 理事長（代表理事）を選定する件 2. 所長（代表理事）を選定する件 3. 常務理事を選定する件 4. 最高管理責任者を選定する件 5. 研究統括管理責任者を選定する件 6. コンプライアンス推進責任者を選定する件 7. いざなみ監査法人との外部任意監査の契約を更新する件 報告事項1. 競争的研究費等の運営・管理に関する責任体系について 報告事項2. 武田薬品役員との懇談について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

		<p>報告事項3. 公開シンポジウムについて</p> <p>報告事項4. 年報について</p> <p>報告事項5. ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川の語学授業にセミナー室を利用する件について</p> <p>報告事項6. ドイツ総領事オンライン講演について</p>	
理事会 (第39回)	令和4年9月12日	<p>1. 京都銀行に普通預金口座を新規開設する件</p> <p>報告事項 内閣府に税額控除に係る証明申請書を提出する件</p>	可決
理事会 (第40回)	令和5年2月27日	<p>1. 特定費用準備資金の積立期間を変更する件</p> <p>2. 令和5年度事業計画案及び予算案等を承認決定する件</p> <p>3. 令和5年度に基本財産最大1,000万円を取り崩して、公益事業目的及び法人管理のための資金に充当することを承認決定する件。ただし、評議員会の承認を得ることを条件とする。</p> <p>4. 森雅彦氏を名誉顧問に選任する件</p> <p>5. 令和5年度における研究員の採用計画を協議する件</p> <p>6. 事務局長との契約を更新する件</p> <p>7. 事務局員との契約を更新する件</p> <p>8. 評議員会を招集する件</p> <p>〈評議員会の招集に関する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員会を書面によるみなし決議の方法で開催すること。 ・評議員会における決議事項を以下の通りとすること。 <p>①令和5年度に基本財産最大1,000万円を取り崩して、公益事業目的及び法人管理のための資金に充当することを承認決定する件</p> <p>②森雅彦氏を名誉顧問に選任する件</p> <p>報告事項1. 理事長および所長の職務の執行状況についての報告</p> <p>報告事項2. 堀場厚氏の名誉顧問退任について</p> <p>報告事項3. インボイス制度申請について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決 (特別決議)</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

評議員会 (第18回)	令和5年3月7日	1. 令和5年度に基本財産最大1,000万円を取り崩して、公益事業目的及び法人管理のための資金に充当することを承認決定する件 2. 森雅彦氏を名誉顧問に選任する件	可決 (特別決議) 可決
----------------	----------	--	------------------------

V 事業報告の附属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項は特にないため、附属明細書は作成を省略する。